

三日月に祈る 山中鹿介幸盛

構成 吟詩部OB会関西LG会

因幡の国、月山富田城から西を望めば、麓には田園が広がり、田園の向こうには富田川が川面をきらめかせて北に流れ、やがて中海に注いでいる。今この地を訪れると、かつて隆盛を誇った難攻不落の城塞の面影はなく、僅かに苔むした墨壁に、尼子再興をかけて果敢に戦い、散っていった兵達(つわものたち)の夢の跡が偲ばれるばかりである。

吟1 過月山城跡 原 太巖 月山城跡(じょうせき)を過ぐ
一場春夢落花天 一場の春夢落花の天
新緑成陰雨欲煙 新緑陰を成して雨煙らんと欲す
城址無人碑臥地 城址人無くして碑は地に臥し
月山寒処著啼鶉 月山寒き処啼鶉著し 啼鶉(ていけん)

かつて、月山富田城は三方に山岳が連なり、富田川を外堀とした大要塞であり、中国の覇者、尼子氏の本拠にふさわしい威容を誇っていた。山中鹿介は天文十四年(一五四五)八月十五日、月山富田城の北麓、新宮谷で山中満幸の二男として生まれた。満月の夜に生まれ、新月の日に家督を継いだことから、仏法守護の善神月天子(がつてんし)を信仰し、「願わくはわれに七難八苦を与えたまえ、」と祈るのであった。

吟2 山中公 大町桂月
忠胆義肝元絶倫 忠胆義肝元絶倫
七難八苦練天真 七難八苦、天真を練る
英魂髣髴初三月 英魂髣髴(えいこんほうふつ)初三の月
一道光芒凜射人 一道の光芒凜として人を射る

永禄九年、毛利元就は大挙して出雲への進攻を開始し、両軍は富田川の両岸に対峙した。九月三日、毛利方の武将品川大膳、またの名を榎木狼之助(たらきおおかみのすけ)と一騎打ちとなり、両者は半刻、わたりあったが勝敗がつかず、組み打ちとなった。富田川中州にて両軍注視の中、膝を切られながらも、毛利方のこの大剛の者を討ちとり、その名声は、山陰、山陽でいよいよ隠れなきものとなった。

吟3 出雲の鹿 片山鷺丘
赤緋英傑出雲鹿 赤緋の英傑出雲の鹿
嘗胆臥薪対卑賊 胆を嘗め薪に臥して卑賊に対す
遂斬川上石見狼 遂に斬る川上石見の狼
仰月三誓護祖国 月を仰いで三たび誓う祖国を護ると

鹿介達の奮闘にもかかわらず、難攻不落の月山富田城も、包囲され、糧道を断たれるに及んで遂に、永禄九年十一月に開城し、尼子家は滅んだ。鹿介は京へのがれ、再起の機会をうかがっていたが、永禄十二年夏、毛利勢が九州に出陣したことを知ると直ちに行動をおこし、東福寺にいた尼子家の遺子を還俗させ、主君、尼子勝久として迎え、兵を挙げた。

吟4 山中幸盛	頼山陽
存孤杵曰何忘趙	孤を存する杵曰(ききゅう)何ぞ趙を忘れんや
乞救包胥暫託秦	救を包胥(ほうしよ)に乞うて暫く秦に託す
嶽嶽驍名誰喚鹿	嶽嶽(がくがく)たる驍名(ぎょうめい)誰か鹿を喚び(よび)
虎狼世界見麒麟	虎狼の世界に麒麟を見る

但馬から海路で隠岐の島を経て出雲へ上陸し、かつての本拠・月山富田城を包囲した。しかし難攻不落の月山富田城を攻め落とすことはできず、九州より帰還した毛利勢に囚われ、尾高城に幽閉されることとなった。からくも脱出に成功した鹿介は、再度、因幡に挙兵し、またたく間に十三の城を奪還し、一時ではあるが尼子氏を再興することに成功した。(天正二年1574年)翌年、毛利軍が再び侵攻し、尼子の籠る私都城を攻めるに及び、鹿介等は但馬方面に逃れ、三年に渡る因幡での戦いは終焉した

吟5 山中鹿介拜月図	藤井竹外
百敗何曾偃義旗	百敗何ぞ曾つて義旗を偃せんや(ふせんや)
馬頭望拜月如眉	馬頭望み拜すれば月眉のごとし
天荒地老無窮恨	天荒れ地老いて窮まり無き恨み
独有清光似旧時	独り清光の旧時に似たる有り

一五七八年三月、羽柴軍は上月城を攻めおとし尼子軍を配備した。四月、毛利は大軍を持って包囲し、上月城は風前の灯となり、毛利軍は勝久と重臣の切腹を条件に降伏を受け入れた。鹿介は備中松山城に護送されることとなったが、一度は逃走し、幾度も決起した鹿介を生かしておくはずはなく、備中の甲部川(こうべがわ 高梁川)の阿井の渡りで石に腰をおろし、松山城を眺めていた鹿介の背後から、毛利の強力無双の河村新左衛門が斬りかかった。甲部川の水はことさら赤く染まり、初秋の日差しはざらざらと川面を照らしていた。ここに尼子再興にかけた鹿介の三十四年の生涯は幕をととじたのである。

吟6 月山懐古	山村 勉齋
血海兵林彼一時	血海兵林も彼(か)の一時

只今回億総徒為
興亡彼此同消滅
独有月光存旧思

只今回億すれば総て徒となる
興亡彼此(ひし)同じく消滅し
独り月光の旧思を存するあり

鹿介の遺児、山中幸元(鴻池新六)は父の死後、摂津の国、鴻池村で酒造業を始め、清酒で財をなした鴻池は、天下第一の富豪となった。時は移り、三代目善右衛門宗利は、毛利家の蔵元となり毛利を援助することになったのである。戦いで敗れた鹿介の末裔が財を持って毛利家を支配することになったのも歴史の皮肉であろうか？

参考

